

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ホームへ入所後、利用者のご家族との関わりが気薄になりがちで、認知症やホームでの様子が理解されにくい状況になっている。ご家族との情報の共有に努め、円滑な関係を作りあげる。	利用者の希望でもある映画鑑賞を月に一度開催し、ご家族に気軽に面会に来て頂ける環境を作る。また、活動の様子を写真や映像に残し、ケアカンファレンス時に見て頂き、意見交換の機会を作る。	家族や地域との交流の場として「オレンジカフェ」の開設を試みているが、形式にとらわれず、気軽に参加できる場として定期的に映画鑑賞を開催し、利用者の精神面での安定と、家族の認知症に対する理解を深める。	12 か月
2	35	災害時、特に震災の訓練を頭において、緊急時の対応が迅速に行えるよう、地震マニュアルの作成に取り組む。	消防訓練には、事前に地域や家族への呼びかけを行い、地域や家族の方と一緒に訓練を行う。災害時に職員と地域が連携を図り、適切な対応が行えるよう努める。震災時に向けたマニュアルを作成する。	それぞれの災害時のマニュアルを見直し、備蓄品の種類や必要数の確保をする。地域・家族・事業所が一体となれるように、常日頃から協力体制を取り、安全・安心して暮らせる居場所であると意識付ける。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。